

# 令和3年度 和光市立白子小学校 第4回 学校運営協議会議事録

(拡大学校運営協議会)

1 開催日時 令和3年12月17日(金) 13時30分～15時00分

2 場所 白子小学校 音楽室

3 出席者 30名

## <学校運営協議会委員>

鳥飼 昭男 委員	富澤 昭憲 委員	中村 哲 委員	高橋 良多 委員
富澤 隆司 委員	須貝 郁子 委員	飯田 孝之 委員	
佐野 一機 校長	新村 宏子 教頭		(9名)

## <自治会長>

新坂 登 様	小澤 克利 様	矢崎 秀雄 様	(3名)
--------	---------	---------	------

## <学校・関係機関・教職員>

西 貴美雄 様	隅田 浩文 様	西村 陽子 様	原田 裕佳子 様
宮澤 雅行 様	柳下 澄江 様	山田 実 様	金子 文春 様
川村 真実 様	金野 美穂 様	横島 正道 様	常見 里子 様
栗原 政夫 様	山崎 すみ子 様	矢崎 康彦 様	小野寺 宏 様
篠田 基義 様	古澤 由美 主幹教諭		(18名)

4 参加者自己紹介

5 本年度の学校経営について

学校長 佐野 一機

- ・令和3年度学校経営計画(ほうれんそうのおひたし 報告・連絡・相談)
- ・新しい学びの推進

6 協議 テーマ「学校・地域連携」～アフター・コロナを見据えて～

(班ごとに協議・発表)

### ・子供たちの見守りについて

→自転車に乗りながら、買い物しながらといった「ながら見守り」を生活の中をとおして無理なく行えるとよい。

### ・地域の資源の活用について

→水質調査、川清掃、湧き水、大石真の読み聞かせ、白子囃子、和光産の野菜等、地域の資源を活用した教育活動を教育課程に位置付け、地域の教育力を積極的に活用していきたい。

### ・地域の大人が子供たちの育成にかかわる方策について

→学童、わっこクラブ、子供教室が学校と定期的に情報交換を行い、連携体制を構築していく。

### ・コロナ禍でもできる活動について

→ゴミ拾い、落ち葉拾い、苗植え等の環境整備をできる時にできる人が行えるとよい。

### ・郷土資料室(地域の宝)の活用について

→郷土資料室を積極的に活用し、子供たちがもっと地域に愛着がもてるようにしていきたい。

### ・白子小の特色ある事業について

→白子小の偉人「清水かつら」「大石真」について、地域の方々にも参画いただき、学校公開等で紹介していきたい。

### ・子供たちの遊びや生活に変化について

→もっと子供たちが体を動かして大人数で遊べる環境を整えていきたい。

### ・地域はもっと子供たちと関わりたいことについて

→地域全体でと互いに連携しながら活動の幅を広げていきたい。(おやじの会、PTA等)

(協議に対する質問等)

・学校から発信するものは誰もが見てわかりやすい表記・内容にしてほしい。

→「カリキュラム・マネジメント」、「コミュニティ・スクール」といったカタカナ表記について、今後、言葉の意味について補足するなど、わかりやすい表記を心がけていく。

・先人の方々の教えを大切に守りながら、これからも住んでいる私たちが愛着を持てるようにしていきたい。

→積極的に地域の人材を活用し、地域・学校のよさを伝えていけるようにしていく。

例) 2年生 町探検、3年生 昔遊び、5年生 フィールドワーク等 全体 白子の偉人

・子供たちのために「おせっかいおじさん、お婆さん」でありたい。

→学校、地域、保護者、町全体で子供たちを育てていく環境・体制づくり。いつでも声掛けをしていく。

## 7 閉会